

真

新

芯

心

深



震

持続可能な地域づくり 「シン・南三陸」

もはや復興とはない
地域の未来を確信をきる里海里山4つの物語

参加費：¥1,000 / 回

vol.1 10/31



後藤 清広

vol.2 11/1



高橋 直哉

vol.3 11/7



佐藤 太一

vol.4 11/8



大森 文広

ナビゲーター



太 齋 彰 浩

海洋生態学研究者から地域密着型の教育を志し、南三陸へ移住。年間数千人の交流人口を創出。東日本大震災後は、型破りな町職員として水産業復興といのちめるまちづくりに奔走。研修講師・ファシリテーター・スロダイバー。



07年中越沖地震から復興・地域おこしを本業とし、東日本大震災では全国のNPOと日本財団による「つなフロ」現地本部長として活躍。その後は『復興応援団』を起業し南三陸の農家・漁師等の創業を支援。最近では「自主防災」普及に精力的に取り組む。



佐野 哲史



東日本大震災より10年。
日本各地で大規模な災害が起こっている今、
宮城県南三陸の海・山では、
復興にとどまらない**変革**を目指す動きが起こっている。
持続可能な地域社会へと楽しみながら歩を進める
4人のリーダーとの対話を通じて、
地域の可能性を再発見する4日間。

vol.1

養殖施設を1/3にして売上1.5倍！？漁村の未来は戸倉にある



カキ漁師 後藤清広

養殖施設を1/3にしたことで生産効率を上げ、水揚げが下がるどころか5割増を実現した戸倉のカキ養殖。ASC認証取得で労働環境も改善し、今や20代・30代の漁業者が歩する港の姿に。その秘訣を、しなやかな先導者・後藤清広氏との対話から探ります。

10月31日

15時～

vol.2

「漁師×化石」謎のコラボが人を呼ぶ・金比羅丸



海職人 高橋直哉

漁業を継ぎたくなかった高橋直哉さん。しかし震災後、漁業と観光を組み合わせた事業の担い手に変貌を遂げました。最近、趣味を活かした「化石掘り体験」を生み出し、新たな交流人口も創出しています。楽しみながら人を呼ぶ。その自然体の町おこしの秘密に迫ります。

11月1日

15時～

vol.3

FSCの林業家の妄想がとまらない！



林業家 佐藤太一

宮城県で初のFSC®認証取得の立役者は、実はオカルト好きの実験物理学屋さんだった？「変なおじさん」を自認する若き林業家が次に見る夢は“南三陸学会”発足？佐藤家12代目、DJアイランドこと、林業家・佐藤太一氏が語る、地域社会の楽しみ方。

11月7日

15時～

vol.4

「ものづくり」で雇用と人材を創造する・Yes工房



クリエイティブ・ディレクター 大森丈広

東京でデザインの仕事に就き、震災後地元でUターンした大森丈広さん。Yes工房のディレクターとして、合格祈願グッズのオクトパス君や木工品の製造販売事業を営む傍ら、ものづくりの担い手を増やす試みを始めています。地域での人材育成に着目した理由を掘り下げます。

11月8日

15時～

各回とも参加費：¥1,000

4回まとめて申込みの方：¥3,000

定員：各回とも30名 申込み締切：10月28日(水)

申込み後の払戻は、受け付けかねますので、

よくご検討の上でお申込み下さい。

キャンセルの場合、参加費は運営費にあてさせていただきます。

ご了承下さいませ。

お支払を終えた方には個別に配信のURLをご案内いたします。

お申込み：<https://shin-minamisanriku.peatix.com>

<参加者特典>

オンライン飲み会で

盛り上がりましょう！

11月8日

17時～18時30分

主催



お問い合わせ

info@m-sustainable.org